



12/5

栄寿会(会長、小島武^{たけし}さん)の皆さんが、栄町地区にある国道花壇で色鮮やかなパンジー等への植替えを行いました。この他、11月下旬から12月中旬にかけて、21団体が美しい花飾りで町に彩りをつけてくれました。



11/11

撮影 濱本秀雄^{ひらもとひでお}さん

受け継ぎたい婚礼歌として西海地域に伝わる祝唄の一つ「石がき唄」が、中泊・外泊地区祝唄保存会(会長、吉田元安^{もとやす}さん)により、16年ぶりに同地域の文化発表会で披露されました。



11/4

宿毛市で開催された「地域間地震防災フォーラム」に、中町上行政協力員や樽見自主防災会会長、消防署員などが参加し、県境を越えた防災対策の重要性についての理解を深めました。

12/6

内泊地区に古くから伝わる「チャガドン祭り」で、昔、鹿島の定置網の作業中、一命を落とした漁師の霊を慰めたのが始まりと伝えられ、大漁を祈願するお祭りです。内泊の龍王の鼻にある祠の付近を、船で3回ほど回った後、神事・餅まきが行われました。



12/9

「ぎょショック!ツアー!」愛南の寒ぶりフルコース in 久良が開催され、松山市等から21名が参加されましたが、産地でしか味わえない脂の乗ったコリコリした「ぶりの刺身」に感激されていました。次回は、1/19に実施予定。

表紙の写真コメント

11/25 DE・あ・い・21を出発する「トレッキング・ザ・空海あいなん-柏坂コース-」の参加者の様子で、愛らしい笑顔に思わずシャッターを切った瞬間です。



11/24

「トレッキング・ザ・空海あいなん」松尾坂へんろコースの松尾峠^{まつおの}県境での中西清二^{しみず}宿毛市長と谷口町長です。

町長の行動
11月は、南宇和高等学校百周年記念式典(9日)、棚田の里山出農村体験 in 愛南(11日)、平成19年度市町村防災啓発研修会(19日、松山市)、地方自治法施行60周年記念式典(20日、東京都)、大洲・中村河川国道事務所へ要望(22日)、トレッキング・ザ・空海あいなん(24・25日)、全国町村会・道路整備の促進を求める全国大会等に出席しました。
12月は、町PTA研究大会(1日)、地域の自立と相互連携のあり方に関する意見交換会(3日、八幡浜市)、株式会社堺歯車工作所訪問(4日、大阪市)、四国地方整備局へ道路要望(7日、高松市)、第4回町議会定例会等に出席しました。
今号では、棚田の里、山出地区で都市との体験交流活動が行われましたが、同地区の風景は、そこに暮らす人々が守り伝えてきた生活文化が創ったものです。このような交流活動を通じて、農村の自然環境や暮らしに出会い、人と人とのつながり、温もりを体感してほしいと思います。今後、農漁家民宿等、疲れた心と体を癒す力、棚田パワーを活かした交流活動をアピールしていきたいと考えています。
平成20年が、住民の皆様、愛南町にとって、実り多き年となるよう何事も前向きに挑戦していきたいと考えていますので、今後ともご支援・ご協力をお願いします。